

## 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告(令和3年度事業※)

令和2年3月に策定した「第二期御殿場市子ども・子育て支援事業計画」に記載した「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」について、令和3年度の実施状況を報告するものです。

※一部、令和4年度の事業実施状況が含まれます。

### 教育・保育

No.	項目名	担当部署	ページ
①	教育・保育【1号認定】	保育幼稚園課	1
②	教育・保育【2号認定】		3
③	教育・保育【3号認定(0歳)】		5
④	教育・保育【3号認定(1・2歳)】		7
⑤	【参考】就学前児童人口と 教育・保育施設等の利用状況		9

### 地域子ども・子育て支援事業

No.	項目名	担当部署	ページ
①	時間外保育事業(延長保育事業)	保育幼稚園課	11
②	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	子育て支援課	14
③	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)		18
④	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課子ども家庭センター	19
⑤	一時預かり事業(幼稚園型)	保育幼稚園課	21
	一時預かり事業(幼稚園型以外)		23
⑥	病児保育事業(病児・病後児保育事業)		25
⑦	子育て援助活動支援事業 (ファミリーサポートセンター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	子育て支援課子ども家庭センター	27
⑧	利用者支援事業	保育幼稚園課	28
		健康推進課	
⑨	妊婦健康診査	健康推進課	29
⑩	乳児家庭全戸訪問事業		30
⑪	養育支援訪問事業	子育て支援課	31
	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業		32
⑫	実費徴収に係る補足給付を行う事業	保育幼稚園課	33
⑬	多様な主体が本制度に参入することを 推進するための事業		34

令和4年10月  
御殿場市保育幼稚園課



**報告個票の  
記載内容**

実施する事業の名称

事業の内容説明

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目	御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-	
項目名	教育・保育【1号認定】	担当部署 保育幼稚園課
項目の内容	1号認定子ども(満3歳以上で教育を希望する子ども)に対し、幼稚園等(幼稚園・認定こども園(幼稚園機能部分))で実施する幼児教育	

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人		時点or期間		5月1日時点 実数or延べ数	実数
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
①量の見込み		1,387	1,345	1,317	1,307	1,292
②確保の内容		1,810	1,939	1,941	1,943	1,943
特定教育・保育施設		1,390	1,519	1,521	1,523	1,523
確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)		420	420	420	420	420
③差分(②-①)		423	594	624	636	651
④実績	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	
※[]内は②との差分(実績-確保の内容)		[▲492]	[▲650]	[▲719]	[▲790]	
特定教育・保育施設	1,019	949	922	831	757	
確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	383	369	367	391	396	
⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
特定教育・保育施設	0	0	0	0	0	
確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0	
⑥空き利用可能枠数	408	492	648	715	784	
特定教育・保育施設	371	441	595	686	760	
確認を受けない幼稚園	37	51	53	29	24	
⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[▲69]	[▲56]	[▲95]	[▲154]	
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	1,810	1,810	1,937	1,937	1,937	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	408	492	648	715	784	
※[]内は充足率(⑧/⑦)		[129.1%]	[137.3%]	[150.3%]	[158.5%]	[168.0%]

②主な事業収支(単位:千円)

内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支出						
施設型給付費(1号)	-	283,106	254,128	22,319		
収入						
入園受入準備料(入園料)	387	366	334	269		
授業料利用者負担額	67,837	58,801	74,260	62,918		
施設型給付費(1号)公立法定代理受領	-	283,000	234,308	207,813		
給付費に係る国県負担金(1号)	-	48	12,196	17,053		

3 平成29年度の実績等に対する担当部署の評価

・需要に対応した確保体制を整えている。  
 ・実際の利用児童数が「量の見込み」を下回っているが、幼稚園希望者が保育所等にシフトしていることが一因と思われる。

4 平成30年度以降の方向性等

・平成31年度10月からの実施が見込まれる幼児教育・保育の無償化により、3歳以上児については、料金の差がなくなることで、提供するサービス内容が利用施設を選択する重要な要素となっていく。これにより、今後、提供するサービス内容によっては、教育施設の希望者数の減少が加速することも考えられることから、需要動向を注視していく必要がある。  
 ・「需要<供給」となっていること等を踏まえ、今後は幼稚園における幼児教育の必要性・重要性に留意しながら、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、施設配置や定員の適正化を図っていく。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は2ページのとおり。

計画上の数値  
(見込み値)

年度毎の  
事業実績

事業収支

実績に対する  
担当課の評価

次年度以降の  
方向性等

その他の  
記載事項

実績値

実績を超える  
需要

実績を超えて  
供給が可能な  
量

実際に必要な  
供給量

供給可能な最大  
量

需要と供給の  
差(供給の過  
不足)

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー教育・保育ー

1 項目

項目名	教育・保育【1号認定】	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	1号認定子ども(満3歳以上で教育を希望する子ども)に対し、幼稚園等(幼稚園・認定こども園(幼稚園機能部分))で実施する幼児教育		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人		5月1日時点	実数or延べ数	実数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	948	925	882	873	858
	②確保の内容	1,797	1,797	1,797	1,826	1,826
	特定教育・保育施設	1,417	1,417	1,417	1,456	1,456
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	380	380	380	370	370
③差分(②-①)	849	872	915	953	968	
実績値	④実績	1,045	980	870	0	0
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲752]	[▲817]	[▲927]	[▲1,826]	[▲1,826]
	特定教育・保育施設	679	645	576		
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	366	335	294		
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0
	特定教育・保育施設	0	0	0	0	0
	確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0
	⑥空き利用可能枠数	752	817	927	0	0
	特定教育・保育施設	738	772	841		
	確認を受けない幼稚園	14	45	86		
⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	1,045	980	870	0	0	
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[97]	[55]	[▲12]	[▲873]	[▲858]	
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	1,797	1,797	1,797	0	0	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	752	817	927	0	0	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[172.0%]	[183.4%]	[206.6%]	[ ]	[ ]	
参考	⑩量の見込みに対する必要供給量の割合(⑦/①)	110.2%	105.9%	98.6%	0.0%	0.0%

②主な事業収支(単位:千円)

内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出					
施設型給付費(1号)	265,016	312,374			
収入					
施設型給付費(1号)公立法定代理受領	220,230	209,032			
給付費に係る国庫負担金(1号)	23,455	47,584			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

・需要に対応した確保体制を整えている。  
 ・実際の利用児童数が「量の見込み」よりも下回っているのは、共働き家庭や核家族化による保育ニーズの高まりを反映していることが一因と考えられる。

4 令和4年度以降の方向性等

・「需要<供給」となっていること等を踏まえ、今後は幼稚園における幼児教育の必要性・重要性に留意しながら、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、施設配置や定員の適正化を図っていく。  
 ・令和2年度から公立幼稚園全園で給食の提供が開始され、また令和3年度からは公立幼稚園1園において、試行的に預かり保育の時間の拡充を実施し、令和5年度からは満3歳児保育を実施予定である。相対的に増加傾向にある保育ニーズの受け皿としての役割を果たすことが期待される。

5 その他

--

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【教育・保育 1号認定】

I 御殿場地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	430	420	400	397	389
	②確保の内容	695	695	695	685	685
	③差分 (②-①)	265	275	295	288	296
実績値	④実績	559	518	465	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	136	177	230	685	685
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	559	518	465	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	695	695	695	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	136	177	230	-	-

II 富士岡地区

		令和2年度(5/1)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	164	160	153	151	149
	②確保の内容	382	382	382	391	391
	③差分 (②-①)	218	222	229	240	242
実績値	④実績	183	178	164	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0
	⑥空き利用可能枠数	199	204	218	382	382
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	183	178	164	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	382	382	382	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	199	204	218	-	-

III 原里地区

		令和2年度(5/1)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	185	181	172	171	168
	②確保の内容	480	480	480	480	480
	③差分 (②-①)	295	299	308	309	312
実績値	④実績	208	205	165	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	272	275	315	480	480
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	208	205	165	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	480	480	480	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	272	275	315	-	-

IV 玉穂地区

		令和2年度(5/1)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	100	98	94	92	90
	②確保の内容	200	200	200	200	200
	③差分 (②-①)	100	102	106	108	110
実績値	④実績	80	65	66	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	120	135	134	200	200
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	80	65	66	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	200	200	200	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	120	135	134	-	-

V 印野地区

		令和2年度(5/1)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	21	20	19	19	19
	②確保の内容	40	40	40	40	40
	③差分 (②-①)	19	20	21	21	21
実績値	④実績	9	14	10	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	31	26	30	40	40
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	9	14	10	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	40	40	40	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	31	26	30	-	-

VI 高根地区

		令和2年度(5/1)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	48	46	44	43	43
	②確保の内容	-	-	-	30	30
	③差分 (②-①)	-	-	-	▲13	▲13
実績値	④実績	-	-	-	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	30	30
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	30	30
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー教育・保育ー

1 項目

項目名	教育・保育【2号認定】	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	2号認定子ども(満3歳以上で「保育の必要な事由」に該当する子ども)に対し、保育所等(保育所・認定こども園(保育所機能部分)・認可外保育施設)で実施する保育		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人	時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	1,208	1,179	1,125	1,113	1,094
	②確保の内容	1,213	1,213	1,213	1,285	1,295
	特定教育・保育施設	1,173	1,173	1,173	1,245	1,245
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	40	40	40	40	50
	③差分(②-①)	5	34	88	172	201
実績値	④実績	1,183	1,167	0	0	0
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲30]	[▲46]	[▲1,213]	[▲1,285]	[▲1,295]
	特定教育・保育施設	1,183	1,166			
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	0	1			
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	3	0	0	0
	特定教育・保育施設	3	3			
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	69	83	0	0	0
	特定教育・保育施設	29	44			
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	40	39			
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	1,186	1,170	0	0	0
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[▲22]	[▲9]	[▲1,125]	[▲1,113]	[▲1,094]	
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	1,252	1,250	0	0	0	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	66	80	0	0	0	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[105.6%]	[106.8%]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支(単位:千円)

	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	施設型給付費(2・3号全体)	778,470	780,772			
	委託費(2・3号全体)	941,719	919,247			
収入	保育料利用者負担額(2・3号全体)	136,191	138,527			
	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	560,354	531,988			
	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	878,114	1,124,589			
	広域受託分給付費等(全体)	6,027	5,566			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

・全体として、計画値を上回る供給により、ニーズを充足している。一方で、特定の施設のみを希望する者の一部が入所できない事があった。  
 ・実際の必要供給量は、概ね計画値通りの数値となっている。

4 令和4年度以降の方向性等

・令和4年度の認定こども園2園、令和5年度の認定こども園1園の開園により、供給可能量の増加が見込まれる。  
 ・全体としては、需要を満たす供給体制を確保している。  
 ・公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は4ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【教育・保育 2号認定】

I 御殿場地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	549	536	511	506	497
	②確保の内容	424	424	424	434	434
	③差分(②-①)	▲125	▲112	▲87	▲72	▲63
実績値	④実績	381	365	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	42	50	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	382	365	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	423	415	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	41	50	-	-	-

II 富士岡地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	209	204	195	193	189
	②確保の内容	299	299	299	311	311
	③差分(②-①)	90	95	104	118	122
実績値	④実績	307	317	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	2	6	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	308	317	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	309	323	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	1	6	-	-	-

III 原里地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	236	230	220	217	214
	②確保の内容	232	232	232	232	232
	③差分(②-①)	▲4	2	12	15	18
実績値	④実績	237	230	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	1	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	1	4	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	237	231	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	238	234	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	1	3	-	-	-

IV 玉穂地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	128	124	119	118	115
	②確保の内容	116	116	116	116	116
	③差分(②-①)	▲12	▲8	▲3	▲2	1
実績値	④実績	110	110	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	2	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	2	3	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	111	112	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	112	113	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	1	1	-	-	-

V 印野地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	26	26	24	24	24
	②確保の内容	31	31	31	31	31
	③差分(②-①)	5	5	7	7	7
実績値	④実績	47	50	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	9	6	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	47	50	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	56	56	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	9	6	-	-	-

VI 高根地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	60	59	56	55	55
	②確保の内容	111	111	111	171	171
	③差分(②-①)	51	52	55	116	116
実績値	④実績	101	95	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	13	14	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	101	95	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	114	109	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	13	14	-	-	-

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー教育・保育ー

1 項目

項目名	教育・保育【3号認定(0歳)】	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	3号認定子ども(満3歳未満で「保育の必要な事由」に該当する子ども)のうち0歳児に対し、保育所等(保育所・認定こども園(保育所機能部分)・地域型保育事業所・認可外保育施設)で実施する保育		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人	時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	211	206	201	199	197
	②確保の内容	217	226	226	235	235
	特定教育・保育施設	187	196	196	205	205
	特定地域型保育事業	24	24	24	24	24
	認可外保育施設	6	6	6	6	6
③差分(②-①)	6	20	25	36	38	
実績値	④実績	174	169	0	0	0
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲43]	[▲57]	[▲226]	[▲235]	[▲235]
	特定教育・保育施設	147	141			
	特定地域型保育事業	21	22			
	認可外保育施設	6	6			
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	89	91	0	0	0
	特定教育・保育施設	88	89			
	特定地域型保育事業	1	2			
	認可外保育施設	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	0	1	0	0	0
	特定教育・保育施設	0	1			
	特定地域型保育事業	0	0			
	認可外保育施設	0	0			
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	263	260	0	0	0
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[52]	[54]	[▲201]	[▲199]	[▲197]
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	174	170	0	0	0	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲89	▲90	0	0	0	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[66.2%]	[65.4%]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支(単位:千円)

	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	施設型給付費(2・3号全体)	778,470	780,772			
	委託費(2・3号全体)	941,719	919,247			
	地域型保育給付費	144,422	144,332			
収入	保育料利用者負担額(2・3号全体)	136,191	138,527			
	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	560,354	531,988			
	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	878,114	1,124,589			
	広域受託分給付費等(全体)	6,027	5,566			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

・十分な確保体制を整えることができず、計画に記載した供給量の確保ができなかった。  
 ・必要な供給量は減少しているものの、供給可能量も減少したことで、供給不足が微増でとどまった。  
 ・供給可能量があまり増加しない要因の一つとして、近年の保育士不足の影響により、最も人手が必要な0歳児(配置基準:保育士1人に対し児童3人まで保育可)の入所枠確保が厳しくなっていることが考えられる。

4 令和4年度以降の方向性等

・保育士不足の解消に向け、引き続き保育士の子ども保育所入所を優遇する措置を講ずる。  
 ・入所待ちが発生する状況の解消に向け、民間活力による保育の受皿拡充に努めていくとともに、公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

・令和3年度の保育利用率(0歳児): 27.1% ⇨ 実績169人 ÷ 0歳児人口623人 × 100  
 ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は6ページのとおり。



■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【教育・保育 3号認定(0歳)】

I 御殿場地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	100	98	96	95	94
	②確保の内容	86	86	86	86	86
	③差分 (②-①)	▲14	▲12	▲10	▲9	▲8
実績値	④実績	75	68	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	43	45	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	118	113	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	75	68	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲43	▲45	-	-	-

II 富士岡地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	35	34	33	33	32
	②確保の内容	51	60	60	63	63
	③差分 (②-①)	16	26	27	30	31
実績値	④実績	51	52	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	17	11	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	1	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	68	63	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	51	53	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲17	▲10	-	-	-

III 原里地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	46	45	44	44	43
	②確保の内容	44	44	44	44	44
	③差分 (②-①)	▲2	▲1	0	0	1
実績値	④実績	30	29	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	10	18	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	40	47	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	30	29	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲10	▲18	-	-	-

IV 玉穂地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	17	16	16	16	16
	②確保の内容	12	12	12	12	12
	③差分 (②-①)	▲5	▲4	▲4	▲4	▲4
実績値	④実績	6	6	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	14	8	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	20	14	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	6	6	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲14	▲8	-	-	-

V 印野地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	5	5	5	4	5
	②確保の内容	9	9	9	9	9
	③差分 (②-①)	4	4	4	5	4
実績値	④実績	3	3	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	6	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	3	9	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	3	3	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	▲6	-	-	-

VI 高根地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	8	8	7	7	7
	②確保の内容	15	15	15	21	21
	③差分 (②-①)	7	7	8	14	14
実績値	④実績	9	11	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	5	3	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	14	14	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	9	11	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲5	▲3	-	-	-

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー教育・保育ー

1 項目

項目名	教育・保育【3号認定(1・2歳)】	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	3号認定子ども(満3歳未満で「保育の必要な事由」に該当する子ども)のうち1・2歳児に対し、保育所等(保育所・認定こども園(保育所機能部分)・地域型保育事業所・認可外保育施設)で実施する保育		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人	時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	669	660	666	652	641
	②確保の内容	709	709	709	739	739
	特定教育・保育施設	648	648	648	678	678
	特定地域型保育事業	47	47	47	47	47
認可外保育施設	14	14	14	14	14	
③差分(②-①)	40	49	43	87	98	
実績値	④実績	673	658	0	0	0
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲36]	[▲51]	[▲709]	[▲739]	[▲739]
	特定教育・保育施設	615	599			
	特定地域型保育事業	45	46			
	認可外保育施設	13	13			
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	28	43	0	0	0
	特定教育・保育施設	28	43			
	特定地域型保育事業	0	0			
	認可外保育施設	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	5	8	0	0	0
	特定教育・保育施設	2	4			
	特定地域型保育事業	2	3			
	認可外保育施設	1	1			
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	701	701	0	0	0
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[32]	[41]	[▲666]	[▲652]	[▲641]	
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	678	666	0	0	0	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲23	▲35	0	0	0	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[96.7%]	[95.0%]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支(単位:千円)

	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	施設型給付費(2・3号全体)	778,470	780,772			
	委託費(2・3号全体)	941,719	919,247			
	地域型保育給付費	144,422	144,332			
収入	保育料利用者負担額(2・3号全体)	136,191	138,527			
	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	560,354	531,988			
	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	878,114	1,124,589			
	広域受託分給付費等(全体)	6,027	5,566			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

・十分な確保体制を整えることができず、計画に記載した供給量の確保ができなかった。  
 ・近年の保育士不足の影響により、0歳児のみならず、1・2歳児(配置基準:保育士1人に対し児童6人まで保育可)までも入所枠の確保が厳しくなっていることが考えられる。  
 ・実績が減少しているにもかかわらず供給過不足が増加しているのは、就業率の上昇等による保育需要の増加が一因と考えられる。

4 令和4年度以降の方向性等

・保育士不足の解消に向け、引き続き保育士の子どもの保育所入所を優遇する措置を講ずる。  
 ・入所待ちが発生する状況の解消に向け、民間活力による保育の受皿拡充に努めていくとともに、公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

・令和3年度の保育利用率は次のとおり。  
 1～2歳児：53.5% ≙ 実績 658人 ÷ 1～2歳児人口 1,231人 × 100  
 0～2歳児：44.6% ≙ 実績 827人 ÷ 0～2歳児人口 1,854人 × 100  
 ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は8ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【教育・保育 3号認定(1・2歳)】

I 御殿場地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	301	297	299	293	288
	②確保の内容	253	253	253	253	253
	③差分(②-①)	▲48	▲44	▲46	▲40	▲35
実績値	④実績	242	234	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	14	27	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	1	4	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	256	261	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	243	238	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲13	▲23	-	-	-

II 富士岡地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	108	107	108	105	104
	②確保の内容	170	170	170	176	176
	③差分(②-①)	62	63	62	71	72
実績値	④実績	181	184	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	2	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	4	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	184	186	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	181	188	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲3	2	-	-	-

III 原里地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	147	145	147	144	141
	②確保の内容	142	142	142	142	142
	③差分(②-①)	▲5	▲3	▲5	▲2	1
実績値	④実績	128	124	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	5	6	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	2	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	133	130	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	130	124	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲3	▲6	-	-	-

IV 玉穂地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	67	66	66	65	64
	②確保の内容	55	55	55	55	55
	③差分(②-①)	▲12	▲11	▲11	▲10	▲9
実績値	④実績	60	54	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	3	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	62	57	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	60	54	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲2	▲3	-	-	-

V 印野地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	11	11	11	11	11
	②確保の内容	30	30	30	30	30
	③差分(②-①)	19	19	19	19	19
実績値	④実績	20	17	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	3	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	2	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	21	20	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	22	17	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	1	▲3	-	-	-

VI 高根地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	35	35	34	34	33
	②確保の内容	59	59	59	83	83
	③差分(②-①)	24	24	25	49	50
実績値	④実績	42	45	-	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	2	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	45	47	-	-	-
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	42	45	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	▲3	▲2	-	-	-

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー教育・保育ー

【参考】 就学前児童人口と教育・保育施設等の利用状況

※認可外保育施設の入所児童は、入所児童数に含めていない。  
 ※広域利用児童は、「委託分＝受託分」として計上することで±0とした。  
 ※児童人口、入園(所)児童数等はそれぞれ時点が異なるため、利用率や希望率は参考値となる。  
 ※表中の年表記「H〇〇、R〇〇」は年度を表している(例：R2→令和2年度)。

■就学前児童(0～5歳児)全体

		H29	H30	H31	R2	R3	R4
児童数(3.31現在 ※R4は4.30現在) ①		4,765	4,575	4,286	4,081	3,896	3,880
教育	入園児童数(5.1現在) ②	1,222	1,153	1,111	1,045	980	870
	入園待ち・待機(5.1現在) ③	-	-	-	-	-	-
	教育必要数(②+③) ④	1,222	1,153	1,111	1,045	980	870
	教育利用率(②/①) ⑤	25.6%	25.2%	25.9%	25.6%	25.2%	22.4%
	教育希望率(④/①) ⑥	25.6%	25.2%	25.9%	25.6%	25.2%	22.4%
保育	入所児童数(3.1現在) ⑦	2,080	2,053	2,070	2,030	1,994	
	入所待ち・待機(3.1現在) ⑧	116	105	113	120	137	
	保育必要数(⑦+⑧) ⑨	2,196	2,158	2,183	2,150	2,131	
	保育利用率(⑦/①) ⑩	43.7%	44.9%	48.3%	49.7%	51.2%	
	保育希望率(⑨/①) ⑪	46.1%	47.2%	50.9%	52.7%	54.7%	
教育・保育施設等利用者数(②+⑦) ⑫	3,302	3,206	3,181	3,075	2,974		
教育・保育利用率(⑫/①) ⑬	69.3%	70.1%	74.2%	75.3%	76.3%		
教育・保育施設等希望者数(④+⑨) ⑭	3,418	3,311	3,294	3,195	3,111		
教育・保育希望率(⑭/①) ⑮	71.7%	72.4%	76.9%	78.3%	79.9%		

【参考】地区別の就学前児童人口の推移(各年度3月31日現在)

地 区	H29	H30	H31	R2	R3
御 殿 場	2,148	2,086	1,946	1,870	1,787
富 士 岡	816	769	700	659	626
原 里	973	948	934	875	799
玉 穂	502	456	403	384	382
印 野	93	93	91	97	98
高 根	233	223	209	196	204
合 計	4,765	4,575	4,283	4,081	3,896

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移 ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1日時点		1月1日時点	
	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H31	58	(0)	90	(0)	153	(1)	140	(2)
R2	65	(0)	88	(0)	154	(0)	120	(0)
R3	105	(0)	121	(0)	149	(0)	118	(1)

■歳児別  
0歳児

		H29	H30	H31	R2	R3	R4
児童数(3.31現在 ※R4は4.30現在)		743	692	616	600	597	592
教育	入園児童数(5.1現在)						
	入園待ち・待機(5.1現在)						
	教育必要数(②+③)						
	教育利用率(②/①)						
	教育希望率(④/①)						
	教育希望率(④/①)						
保育	入所児童数(3.1現在)	163	167	159	174	169	
	入所待ち・待機(3.1現在)	63	55	78	89	91	
	保育必要数(⑦+⑧)	226	222	237	263	260	
	保育利用率(⑦/①)	21.9%	24.1%	25.8%	29.0%	28.3%	
	保育希望率(⑨/①)	30.4%	32.1%	38.5%	43.8%	43.6%	
	保育希望率(⑨/①)	30.4%	32.1%	38.5%	43.8%	43.6%	
教育・保育施設等利用者数(⑦)		163	167	159	174	169	
教育・保育利用率(⑫/①)		21.9%	24.1%	25.8%	29.0%	28.3%	
教育・保育施設等希望者数(⑨)		226	222	237	263	260	
教育・保育希望率(⑭/①)		30.4%	32.1%	38.5%	43.8%	43.6%	

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(0歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1日時点		1月1日時点	
	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H31	6	(0)	23	(0)	70	(1)	86	(2)
R2	12	(0)	22	(0)	76	(0)	85	(0)
R3	17	(0)	26	(0)	56	(0)	61	(1)

1・2歳児

		H29	H30	H31	R2	R3	R4
児童数(3.31現在 ※R4は4.30現在)		1,572	1,497	1,416	1,327	1,238	1,218
教育	入園児童数(5.1現在)						
	入園待ち・待機(5.1現在)						
	教育必要数(②+③)						
	教育利用率(②/①)						
	教育希望率(④/①)						
	教育希望率(④/①)						
保育	入所児童数(3.1現在)	700	659	683	673	658	
	入所待ち・待機(3.1現在)	46	45	32	28	43	
	保育必要数(⑦+⑧)	746	704	715	701	701	
	保育利用率(⑦/①)	44.5%	44.0%	48.2%	50.7%	53.2%	
	保育希望率(⑨/①)	47.5%	47.0%	50.5%	52.8%	56.6%	
	保育希望率(⑨/①)	47.5%	47.0%	50.5%	52.8%	56.6%	
教育・保育施設等利用者数(⑦)		700	659	683	673	658	
教育・保育利用率(⑫/①)		44.5%	44.0%	48.2%	50.7%	53.2%	
教育・保育施設等希望者数(⑨)		746	704	715	701	701	
教育・保育希望率(⑭/①)		47.5%	47.0%	50.5%	52.8%	56.6%	

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(1・2歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1日時点		1月1日時点	
	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H31	46	(0)	60	(0)	73	(0)	51	(0)
R2	51	(0)	64	(0)	71	(0)	32	(0)
R3	83	(0)	88	(0)	89	(0)	50	(0)

3～5歳児

		H29	H30	H31	R2	R3	R4
児童数(3.31現在 ※R4は4.30現在)		2,450	2,386	2,254	2,154	2,061	2,070
教育	入園児童数(5.1現在)	1,222	1,153	1,111	1,045	980	870
	入園待ち・待機(5.1現在)	-	-	-	-	-	-
	教育必要数(②+③)	1,222	1,153	1,111	1,045	980	870
	教育利用率(②/①)	49.9%	48.3%	49.3%	48.5%	47.5%	42.0%
	教育希望率(④/①)	49.9%	48.3%	49.3%	48.5%	47.5%	42.0%
	教育希望率(④/①)	49.9%	48.3%	49.3%	48.5%	47.5%	42.0%
保育	入所児童数(3.1現在)	1,217	1,227	1,228	1,183	1,167	
	入所待ち・待機(3.1現在)	7	5	3	3	3	
	保育必要数(⑦+⑧)	1,224	1,232	1,231	1,186	1,170	
	保育利用率(⑦/①)	49.7%	51.4%	54.5%	54.9%	56.6%	
	保育希望率(⑨/①)	50.0%	51.6%	54.6%	55.1%	56.8%	
	保育希望率(⑨/①)	50.0%	51.6%	54.6%	55.1%	56.8%	
教育・保育施設等利用者数(②+⑦)		2,439	2,380	2,339	2,228	2,147	
教育・保育利用率(⑫/①)		99.6%	99.7%	103.8%	103.4%	104.2%	
教育・保育施設等希望者数(④+⑨)		2,446	2,385	2,342	2,231	2,150	
教育・保育希望率(⑭/①)		99.8%	100.0%	103.9%	103.6%	104.3%	

※ 人口・入所(園)児童等の時点が異なり、受託を含み委託を含まないため、100%超となっている表記があります。

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(3～5歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1日時点		1月1日時点	
	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H31	6	(0)	7	(0)	10	(0)	3	(0)
R2	2	(0)	2	(0)	7	(0)	3	(0)
R3	5	(0)	7	(0)	4	(0)	7	(0)

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	時間外保育事業(延長保育事業)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	保育所等を利用する保育の必要性の認定を受けた子どもに対し、保護者の就労状況等により通常の利用可能時間内の送迎が難しい場合等に応じて、各施設が通常の利用可能時間以外に行う保育事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	1,031	1,009	983	969	954
	②確保の内容	1,031 (21か所)	1,009 (21か所)	983 (21か所)	969 (22か所)	954 (22か所)
	時間外保育事業	- (21か所)	- (21か所)	- (21か所)	- (22か所)	- (22か所)
	特定教育・保育施設	- (18か所)	- (18か所)	- (18か所)	- (19か所)	- (19か所)
特定地域型保育事業所	- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)	
③差分 (②-①)	0	0	0	0	0	
実績値	④実績	961 (21か所)	768 (20か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲70]	[▲241]	[▲983]	[▲969]	[▲954]
	時間外保育事業	961 (21か所)	768 (20か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	特定教育・保育施設	935 (18か所)	759 (18か所)			
	特定地域型保育事業所	26 (3か所)	9 (2か所)			
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	0	0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	961	768	-	-	-
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[▲70]	[▲241]	[ ]	[ ]	[ ]
⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	961	768	-	-	-	
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	-	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[100.0%]	[100.0%]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	対応保育士(会計年度職員)の賃金(公立)	5,499	5,538			
	事業実施施設に対する補助金(私立)	5,231	5,643			
収入	国・県補助金	5,495	5,321			
	利用者負担金	1,202	1,224			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

園行事等の特別な事情のある日を除いては、概ね利用者の希望どおり実施することができた。

4 令和4年度以降の方向性等

需要については、当面は概ね「量の見込み」のとおり推移するものと思われる。

5 その他

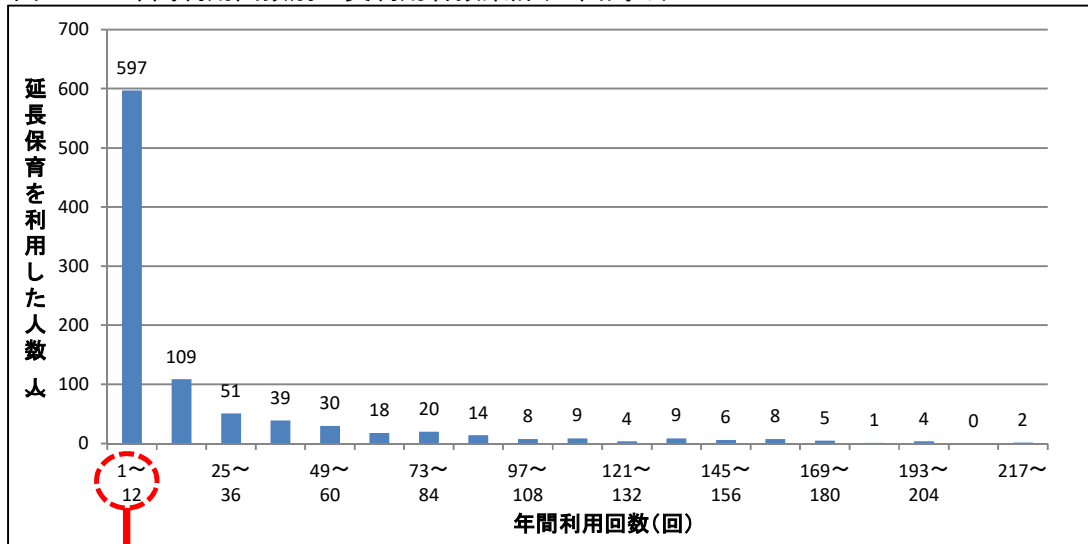
・年間利用回数が多くなるほど利用者数が少なくなる。年1~12回(月1回(換算)以下の利用)の利用者が全体の6割を占め、そのうち年1回利用者が全体の2割を占める。⇒12ページ参照。  
 ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は13ページのとおり。  
 ・延べ利用者数は、R2:18,396人、R3:17,928人(保育短時間認定児の開所時間内の延長保育は除く。)  
 ・上記実績は、開所時間(7~18時)を超えた延長保育の利用実績を集計したものである。保育短時間認定児の開所時間内の延長保育実績は、実人数:204人、延べ人数:3548人(R2)、実人数:166人、延べ人数:3,065人(R3)。

■時間外保育(延長保育)年間利用回数別実利用者 集計【令和3年度】(地区別の集計値は施設所在地による)

回数 地区	1~12	13~24	25~36	37~48	49~60	61~72	73~84	85~96	97~108	109~120	121~132	133~144	145~156	157~168	169~180	181~192	193~204	205~216	217~	合計
全体	597	109	51	39	30	18	20	14	8	9	4	9	6	8	5	1	4	0	2	934
(割合)	(63.9%)	(11.7%)	(5.5%)	(4.2%)	(3.2%)	(1.9%)	(2.1%)	(1.5%)	(0.9%)	(1.0%)	(0.4%)	(1.0%)	(0.6%)	(0.9%)	(0.5%)	(0.1%)	(0.4%)	(0.0%)	(0.2%)	(100.0%)
御殿場	217	38	18	13	6	2	10	3	2	2	1	3	3	4	2	0	1	0	0	325
富士岡	182	30	13	11	12	5	3	3	4	5	0	4	2	2	0	0	1	0	0	277
原里	109	22	10	8	4	9	6	5	0	2	1	0	0	1	2	1	2	0	2	184
玉穂	45	11	5	6	7	2	1	1	1	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	84
印野	12	2	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
高根	32	6	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	45

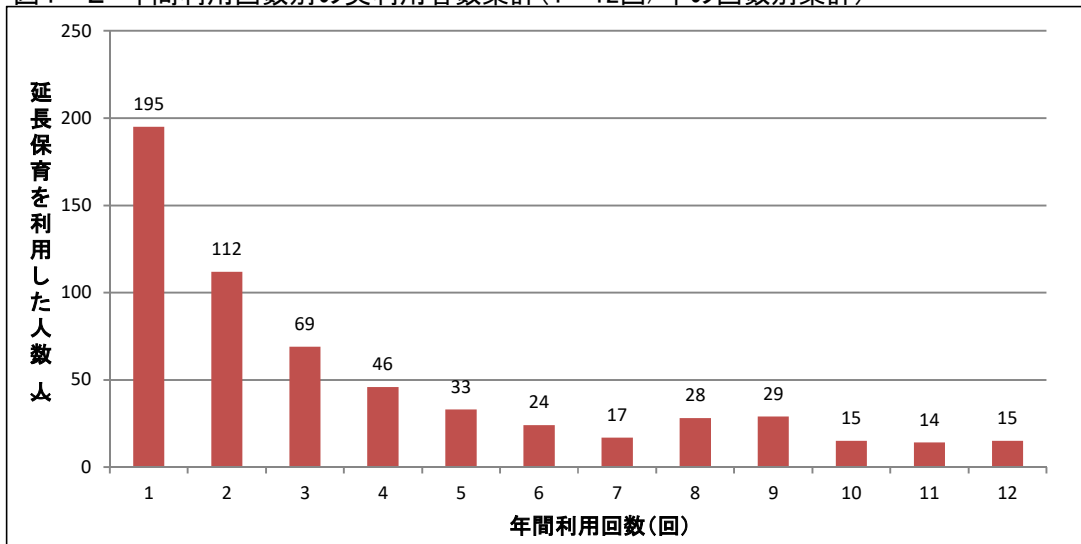
※保育短時間認定の延長保育利用者を含む

図1-1 年間利用回数別の実利用者数集計(12回刻み)



1~12回/年の利用者を回数ごとに絞り込み

図1-2 年間利用回数別の実利用者数集計(1~12回/年の回数別集計)



■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【時間外保育事業(延長保育事業)】

I 御殿場地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	470	460	448	442	435
	②確保の内容	470 (8か所)	460 (8か所)	448 (8か所)	442 (8か所)	435 (8か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	358 (8か所)	283 (7か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	0	0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	358	283	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	358	283	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	-	-	-

II 富士岡地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	173	170	165	163	160
	②確保の内容	173 (3か所)	170 (3か所)	165 (3か所)	163 (3か所)	160 (3か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	286 (3箇所)	230 (3か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		0			
	⑥空き利用可能枠数		0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	230	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	230	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	0	-	-	-

III 原里地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	214	209	204	201	198
	②確保の内容	214 (5か所)	209 (5か所)	204 (5か所)	201 (5か所)	198 (5か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	185 (5箇所)	152 (5か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		0			
	⑥空き利用可能枠数		0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	152	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	152	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	0	-	-	-

IV 玉穂地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	103	101	98	96	95
	②確保の内容	103 (2か所)	101 (2か所)	98 (2か所)	96 (2か所)	95 (2か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	90 (2箇所)	67 (2か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		0			
	⑥空き利用可能枠数		0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	67	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	67	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	0	-	-	-

V 印野地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	21	20	20	20	19
	②確保の内容	21 (1か所)	20 (1か所)	20 (1か所)	20 (1か所)	19 (1か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	24 (1箇所)	12 (1か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		0			
	⑥空き利用可能枠数		0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	12	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	12	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	0	-	-	-

VI 高根地区

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	50	49	48	47	47
	②確保の内容	50 (2か所)	49 (2か所)	48 (2か所)	47 (3か所)	47 (3か所)
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	44 (2箇所)	33 (2か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		0			
	⑥空き利用可能枠数		0			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	33	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	33	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	0	-	-	-



御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	担当部署	子育て支援課
項目の内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、授業の終了後に遊びの場、生活の場を与えて健全な育成を図る事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人	時点or期間	5月1日時点	実数or延べ数	実数	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	1,169	1,209	1,256	1,282	1,311	
	うち 小学1～3年生	976	1,007	1,048	1,063	1,083	
	うち 小学4～6年生	193	202	208	219	228	
	②確保の内容	1,217 (32か所)	1,277 (34か所)	1,317 (34か所)	1,317 (35か所)	1,317 (35か所)	
③差分 (②-①)		48	68	61	35	6	
実績値	④実績	1,071 ( 31か所)	1,092 ( 31か所)	1,212 (34か所)	0	0	
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)						
	うち 小学1～3年生	921	919	1,007			
	うち 小学4～6年生	150	173	205			
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		22	22	26		
	⑥空き利用可能枠数		91	49	59		
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)		1,093	1,114	1,238	-	-
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[▲76]	[▲95]	[▲18]	[ ]	[ ]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)		1,162	1,141	1,271	-	-
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)		69	27	33	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)		[ 106.3% ]	[ 102.4% ]	[ 102.7% ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	放課後児童クラブ運営費	150,351	137,967			
	民間放課後児童健全育成費補助事業	90,468	121,657			
	民間放課後児童クラブ整備費補助事業	23,697	0			
収入	国庫 補助金	77,902	80,162			
	県補助金	67,775	81,675			
	財産区繰入金	23,777	35,787			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

児童数の減少以上に、入所率増加による需要の増大が続いており、一部校区で待機が生じている。公設クラブにおいては、人員確保の面からも更なる施設の拡充は厳しい状況であるため、民間クラブの参入を促進した。令和2年度中に3クラブの民間クラブが新設され、待機解消の一助となっているが、公設クラブを優先して希望するケースや併願するケースが多い。公設クラブにおいては、新型コロナウイルス感染症対策のため、定員以上の受入は実施していないため、高学年の待機が生じたが、高学年のクラブ利用希望者には民間クラブを推奨し待機を減らした。

4 令和4年度以降の方向性等

令和4年4月より民間クラブが更に2つ開所し、既存民間クラブが定員を増やしたため、待機が減った。しかし民間クラブはお迎えの関係で入所できない校区があるため、待機が出る見込みの校区には予め民間クラブを紹介し、同じ校区である程度の人数で利用してもらえるよう推奨する予定。入所率については増加が続き、需要は今後数年間は微増傾向と推測される。新規支援員の確保を引き続き行うほか、民間クラブの利用を促進し、保護者の多様なニーズに応えることができる体制を整えていく。

5 その他

- ・教育・保育提供区域(小学校区)ごとの実績は、15～17ページのとおり。
- ・一体型放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実績は、17ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)】

I 御殿場小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	269	279	287	283	287
	小学1～3年生	235	240	246	240	244
	小学4～6年生	34	39	41	43	43
	②確保の内容	160 (4か所)	160 (4か所)	160 (4か所)	160 (4か所)	160 (4か所)
	③差分 (②-①)	▲109	▲119	▲127	▲123	▲127
実績値	④実績	243 (10か所)	243 (10か所)	248 (10か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	小学1～3年生	215	212	217	0	0
	小学4～6年生	28	31	31	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	4	6	4	0	0
	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	247	249	252	0	0
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	243	243	248	0	0
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲4	▲6	▲4	0	0

II 東小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	92	96	98	102	103
	小学1～3年生	74	78	80	84	84
	小学4～6年生	18	18	18	18	19
	②確保の内容	143 (4か所)	143 (4か所)	143 (4か所)	143 (4か所)	143 (4か所)
	③差分 (②-①)	51	47	45	41	40
実績値	④実績	88 (5か所)	86 (5か所)	90 (7か所)	0 (-か所)	0 (-か所)
	小学1～3年生	70	71	68	0	0
	小学4～6年生	18	15	22	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0
	⑥空き利用可能枠数	5	10	15	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	88	86	90	0	0
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	93	96	105	0	0
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	5	10	15	0	0

III 御殿場南小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	162	166	175	179	184
	小学1～3年生	135	138	145	146	150
	小学4～6年生	27	28	30	33	34
	②確保の内容	224 (4か所)	264 (5か所)	264 (5か所)	264 (5か所)	264 (5か所)
	③差分 (②-①)	62	98	89	85	80
実績値	④実績	147 (6か所)	174 (6か所)	184 (6か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	128	146	161	-	-
	小学4～6年生	19	28	23	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	5	6	-	-
	⑥空き利用可能枠数	36	0	0	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	147	179	190	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	183	174	184	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	36	▲5	▲6	-	-

IV 富士岡小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	121	126	131	136	137
	小学1～3年生	102	106	110	113	113
	小学4～6年生	19	20	21	23	24
	②確保の内容	61 (2か所)	81 (3か所)	81 (3か所)	81 (3か所)	81 (3か所)
	③差分 (②-①)	▲60	▲45	▲50	▲55	▲56
実績値	④実績	100 (7か所)	91 (7か所)	134 (7か所)	0 (-か所)	0 (-か所)
	小学1～3年生	97	89	120	0	0
	小学4～6年生	3	2	14	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	9	0	5	0	0
	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	109	91	139	0	0
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	100	91	134	0	0
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲9	0	▲5	0	0

V 神山小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	78	78	82	87	89
	小学1～3年生	59	62	69	76	76
	小学4～6年生	19	16	13	11	13
	②確保の内容	149 (4か所)	149 (4か所)	149 (4か所)	149 (4か所)	149 (4か所)
	③差分 (②-①)	71	71	67	62	60
実績値	④実績	80 (6か所)	74 (6か所)	83 (6か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	47	49	59	-	-
	小学4～6年生	33	25	24	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	22	0	14	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	80	74	83	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	102	74	97	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	22	0	14	-	-

VI 原里小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	120	128	134	139	144
	小学1～3年生	102	107	113	118	121
	小学4～6年生	18	21	21	21	23
	②確保の内容	185 (5か所)	185 (5か所)	185 (5か所)	185 (5か所)	185 (5か所)
	③差分 (②-①)	65	57	51	46	41
実績値	④実績	115 (6か所)	132 (6か所)	139 (6か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	93	98	103	-	-
	小学4～6年生	22	34	36	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	1	-	-
	⑥空き利用可能枠数	11	17	5	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	115	132	140	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	126	149	144	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	11	17	4	-	-

VII 朝日小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	104	111	114	116	119
	小学1～3年生	88	94	95	96	98
	小学4～6年生	16	17	19	20	21
	②確保の内容	99 (3か所)	99 (3か所)	99 (3か所)	99 (3か所)	99 (3か所)
	③差分 (②-①)	▲5	▲12	▲15	▲17	▲20
実績値	④実績	87 (5か所)	87 (6か所)	105 (6か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	80	78	93	-	-
	小学4～6年生	7	9	12	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	1	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	2	0	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	87	87	106	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	87	89	105	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	2	▲1	-	-

VIII 玉穂小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	125	128	132	137	142
	小学1～3年生	103	106	108	111	115
	小学4～6年生	22	22	24	26	27
	②確保の内容	90 (3か所)	90 (3か所)	90 (3か所)	90 (3か所)	90 (3か所)
	③差分 (②-①)	▲35	▲38	▲42	▲47	▲52
実績値	④実績	114 (8か所)	111 (8か所)	122 (8か所)	0 (-か所)	0 (-か所)
	小学1～3年生	110	91	91	0	0
	小学4～6年生	4	20	31	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	7	4	0	0	0
	⑥空き利用可能枠数	0	0	15	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	121	115	122	0	0
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	114	111	137	0	0
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲7	▲4	15	0	0

## IX 印野小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	36	36	38	40	42
	小学1～3年生	27	27	29	30	32
	小学4～6年生	9	9	9	10	10
	②確保の内容	48 (1か所)	48 (1か所)	48 (1か所)	48 (1か所)	48 (1か所)
	③差分 (②-①)	12	12	10	8	6
実績値	④実績	33 (3か所)	30 (3か所)	34 (4か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	25	24	28	-	-
	小学4～6年生	8	6	6	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	-	-
	⑥空き利用可能枠数	17	20	10	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	33	30	34	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	50	50	44	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	17	20	10	-	-

## X 高根小学校区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	62	61	65	63	64
	小学1～3年生	51	49	53	49	50
	小学4～6年生	11	12	12	14	14
	②確保の内容	58 (2か所)	58 (2か所)	98 (3か所)	98 (3か所)	98 (3か所)
	③差分 (②-①)	▲4	▲3	33	35	34
実績値	④実績	64 (3か所)	64 (3か所)	73 (5か所)	- (-か所)	- (-か所)
	小学1～3年生	56	61	67	-	-
	小学4～6年生	8	3	6	-	-
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	7	9	0	0
	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	66	71	82	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	64	64	73	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲2	▲7	▲9	-	-

## ■ 一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画値と実績値(各年5月1日現在)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	子供教室開級小学校区数(校区)	8	8	8	8	8
	一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室数(箇所)	3	3	3	3	3
実績値	子供教室開級小学校区数(校区)	8	8	8		
	一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室数(箇所)	3	3	3		
差分	子供教室開級小学校区数(校区)	0	0	0	▲ 8	▲ 8
	一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室数(箇所)	0	0	0	▲ 3	▲ 3

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一地域子ども・子育て支援事業一  
1 項目

項目名	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	担当部署	子育て支援課
項目の内容	保護者が疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等で一定期間、養育・保護を行う事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	0	16	0	0	0
	②確保の内容	0	16	0	0	0
	③差分(②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	0	16			
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[0]	[0]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	0	0			
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	0	16			
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[0]	[0]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	0	16			
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	0	0				
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ ]	[ 100.0% ]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支(単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	子育て短期支援事業委託料		88			
	移動サービス専用自動車保険料		24			
収入	国庫補助金		166			
	県補助金		29			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

市内の児童のショートステイ事業を1月から実施し、育児疲れを理由とする利用が2件あった。児童が保護者から離れ里親宅で過ごすことで、保護者と児童共にその後の生活に良い影響が見られた。

4 令和4年度以降の方向性等

保護者の出産や急病時等における児童の受け入れ先についての相談があることから、今後も必要な家庭に当事業の利用を促していく。

5 その他

--

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一地域子ども・子育て支援事業一  
1 項目

項目名	地域子育て支援拠点事業	担当部署	子育て支援課子ども家庭センター
項目の内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を行う事業。ここでは、0～2歳児を対象とする。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人回	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	32,676	32,112	32,100	31,524	31,056
	②確保の内容	90,020 (28か所)	90,020 (28か所)	90,020 (28か所)	90,020 (29か所)	90,020 (29か所)
	地域子育て支援拠点事業	87,440 (9か所)	87,440 (9か所)	87,440 (9か所)	87,440 (9か所)	87,440 (9か所)
	その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)	2,580 (19か所)	2,580 (19か所)	2,580 (19か所)	2,580 (20か所)	2,580 (20か所)
	③差分 (②-①)	57,344	57,908	57,920	58,496	58,964
実績値	④実績	10,642 (28か所)	11,039 (28か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲79,378]	[▲78,981]	[▲90,020]	[▲90,020]	[▲90,020]
	地域子育て支援拠点事業	10,352 (9か所)	10,414 (9か所)	0	0	0
	その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)	290 (19か所)	625 (19か所)	0	0	0
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	拠点子育て支援センター事業(子ども家庭センター)	12,672	12,614			
	地域子育て支援センター事業(公立保育園)	212	235			
	地域子育て支援センター事業(私立保育園)	69,708	67,184			
収入	国・県補助金	54,045	44,788			
	諸収入(事業参加者負担金)	0	0			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

新型コロナウイルスの影響により、子ども家庭センターは土・日曜日を休館した時もあり、また、人数制限等をしたため、利用実績は「量の見込み」を下回った。

4 令和4年度以降の方向性等

新型コロナウイルスの対策を行った上で、施設利用について、ホームページ、リーフレット、声かけなど各施設が連携して周知に努める必要がある。

5 その他

施設別の実績は20ページのとおり。

■施設別の実績【地域子育て支援拠点事業】

事業	施設区分	名称	実施園	地区	令和2年度		令和3年度	
					全体	うち0～2歳児	全体	うち0～2歳児
①地域子育て支援拠点事業					24,682	10,352	27,488	10,414
公立		子ども家庭センター	-	玉穂	19,318	7,473	22,456	7,713
私立保育所		さんかく屋根ひろば*	高根学園保育所	御殿場	1,269	682*	1,581	849*
		すみれらんど*	すみれ保育園	富士岡	291	156*	566	304*
		ハッピーランド*	富岳保育園	富士岡	126	67*	340	182*
		わんぱくらんど*	双葉保育園	原里	53	28*	222	119*
		すくすくらんど*	萩原保育園	御殿場	106	56*	329	176*
		ラポールの広場*	神山認定こども園	富士岡	1,794	964*	1,126	605*
		プチとらパーク*	とらのこ保育園	原里	1,290	693*	404	217*
		みらいランド*	みらい保育園	御殿場	435	233*	464	249*
		(新設)認定こども園①*				*		0*
	(新設)認定こども園②*				*		0*	
②その他(地域子育て支援拠点事業に準じたもの)					1,846	290	2,116	625
公立幼稚園		おひさまぼかぼか広場	御殿場幼稚園	御殿場	702	0	596	43
		なかよし広場	富士岡幼稚園	富士岡	129	32	144	26
		にこにこ広場	竈幼稚園	富士岡	75	15	55	10
		わくわくランド	原里幼稚園	原里	98	54	140	42
		ひよこクラブ	原里西幼稚園	原里	29	3	80	20
		にこにこクラブ	森之腰幼稚園	原里	491	49	386	70
		わいわい広場	玉穂幼稚園	玉穂	172	0	209	18
	私立幼稚園		ちびっこ天使の会	御殿場聖マリア幼稚園	御殿場	78	67	86
		みなみパーク	みなみ幼稚園	御殿場	68	68	203	203
公立保育所		ミッキーハウス	東保育園	御殿場	0	0	4	2
		ちびっこランド	西保育園	御殿場	0	0	22	11
		ぴよんぴよんランド	原里第1保育園	原里	0	0	19	10
		このゆびとまれ	原里第2保育園	原里	0	0	4	2
		にこにこランド	玉穂第1保育園	玉穂	0	0	21	11
		ぽけっとらんど	玉穂第2保育園	玉穂	0	0	28	14
		わくわくランド	高根第1保育園	高根	0	0	6	3
		なかよしひろば	高根第2保育園	高根	0	0	5	3
私立保育所		いちごミルク	みなみ保育園	御殿場	4	2	82	41
公立こども園		なかよしランド	印野こども園	印野	0	0	26	15
合計(①+②)					26,528	10,642	29,604	11,039

\*私立保育所・こども園は、各園の全体合計に公立保育所・こども園全体合計に占める0～2歳児の利用割合を乗じたものを概算値として記載

	令和2年度		令和3年度	
	全体	うち0～2歳児	全体	うち0～2歳児
公立保育所・こども園の実績合計	0	0	135	71
「全体」に占める「0～2歳児」の割合	-	-	52.6%	

【参考】地区別集計

地区	令和2年度			令和3年度		
	全体	うち0～2歳児	実施箇所数	全体	うち0～2歳児	実施箇所数
御殿場	2,662	1,108	9か所	3,367	1,655	9か所
富士岡	2,415	1,234	4か所	2,231	1,127	4か所
原里	1,961	827	7か所	1,255	480	7か所
玉穂	19,490	7,473	4か所	22,714	7,756	4か所
印野	0	0	1か所	26	15	1か所
高根	0	0	2か所	11	6	2か所
合計	26,528	10,642	27か所	29,604	11,039	27か所

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	一時預かり事業(幼稚園型)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	幼稚園及び認定こども園(幼稚園機能部分)において、主に在園児を対象に教育時間の前後又は長期休業日等に一時的に幼児を預かる事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	22,264	21,728	20,724	20,510	20,159
	②確保の内容	35,500 (10か所)	35,500 (10か所)	35,500 (10か所)	35,500 (10か所)	35,500 (10か所)
	一時預かり事業(幼稚園型)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)
	特定教育・保育施設	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)	2,000 (1か所)
	その他(一時預かり事業(幼稚園型)に準ずるもの)	33,500 (9か所)	33,500 (9か所)	33,500 (9か所)	33,500 (9か所)	33,500 (9か所)
	特定教育・保育施設	13,700 (7か所)	13,700 (7か所)	13,700 (7か所)	13,700 (7か所)	13,700 (7か所)
確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	19,800 (2か所)	19,800 (2か所)	19,800 (2か所)	19,800 (2か所)	19,800 (2か所)	
③差分(②-①)	13,236	13,772	14,776	14,990	15,341	
実績値	④実績	30,794 (11か所)	30,840 (11か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲4,706]	[▲4,660]	[▲35,500]	[▲35,500]	[▲35,500]
	一時預かり事業(幼稚園型)	673 (1か所)	1,331 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	特定教育・保育施設	673 (1か所)	1,331 (1か所)			
	その他(一時預かり事業(幼稚園型)に準ずるもの)	30,121 (10か所)	29,509 (10か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
	特定教育・保育施設	12,112 (8か所)	15,203 (9か所)			
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	18,009 (2か所)	14,306 (1か所)			
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	-	-	-	-	-
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	-	-	-	-	-	
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	-	-	-	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支(単位:千円)

内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業実施施設に対する補助金	426	2,007			
対応教諭(会計年度職員)の賃金(公立)	8,927	7,035			
国・県補助金	5,017	5,441			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

聖マリア幼稚園が令和3年度より新制度に移行したため大幅に増加した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、各施設とも増加傾向にある。

4 令和4年度以降の方向性等

新型コロナウイルス感染症の状況による変動はあるが、全体の傾向としては、保護者のニーズによって今後も利用者が増えていく可能性がある。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は22ページのとおり。



■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【一時預かり事業(幼稚園型)】

I 御殿場地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	10,115	9,871	9,415	9,318	9,158
	②確保の内容	22,500 (3か所)	22,500 (3か所)	22,500 (3か所)	22,500 (3か所)	22,500 (3か所)
	③差分 (②-①)	12,385	12,629	13,085	13,182	13,342
実績値	④実績	21,432 (3か所)	21,372 (3か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

II 富士岡地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	3,854	3,761	3,587	3,551	3,490
	②確保の内容	3,900 (3か所)	3,900 (3か所)	3,900 (3か所)	3,900 (3か所)	3,900 (3か所)
	③差分 (②-①)	46	139	313	349	410
実績値	④実績	2,069 (3か所)	3,036 (3か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

III 原里地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	4,348	4,244	4,047	4,005	3,937
	②確保の内容	5,200 (3か所)	5,200 (3か所)	5,200 (3か所)	5,200 (3か所)	5,200 (3か所)
	③差分 (②-①)	852	956	1,153	1,195	1,263
実績値	④実績	4,779 (3か所)	4,566 (3か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

IV 玉穂地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	2,351	2,295	2,189	2,166	2,130
	②確保の内容	3,900 (1か所)	3,900 (1か所)	3,900 (1か所)	3,900 (1か所)	3,900 (1か所)
	③差分 (②-①)	1,549	1,605	1,711	1,734	1,770
実績値	④実績	2,514 (1か所)	1,866 (1か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

V 印野地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	486	473	452	447	439
	②確保の内容	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	③差分 (②-①)	▲486	▲473	▲452	▲447	▲439
実績値	④実績	0 (1か所)	0 (1か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

VI 高根地区

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	1,110	1,084	1,034	1,023	1,005
	②確保の内容	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	③差分 (②-①)	▲1,110	▲1,084	▲1,034	▲1,023	▲1,005
実績値	④実績	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	一時預かり事業(幼稚園型以外)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	家庭における保育が一時的に困難となった場合に、保育所や認定こども園等で一時的に子どもを預かり、必要な保育を行う事業。ここでは、「子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)」及び「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])」を含む。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	人日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	10,880	10,655	10,401	10,254	10,090
②確保の内容	13,335 (23か所)	13,291 (23か所)	13,241 (23か所)	13,212 (23か所)	13,180 (23か所)
一時預かり事業(幼稚園型以外)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)
特定教育・保育施設	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)	10,395 (17か所)
その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	810 (6か所)	810 (6か所)	810 (6か所)	810 (6か所)	810 (6か所)
特定教育・保育施設	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)
特定地域型保育事業所	385 (4か所)	385 (4か所)	385 (4か所)	385 (4か所)	385 (4か所)
認可外保育施設	400 (1か所)	400 (1か所)	400 (1か所)	400 (1か所)	400 (1か所)
子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	2,130	2,086	2,036	2,007	1,975
③差分(②-①)	2,455	2,636	2,840	2,958	3,090
④実績	7,368 (23か所)	7,338 (23か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲5,967]	[▲5,953]	[▲13,241]	[▲13,212]	[▲13,180]
一時預かり事業(幼稚園型以外)	4,652 (22か所)	5,429 (22か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
特定教育・保育施設	4,246 (18か所)	5,094 (18か所)			
特定地域型保育事業所	406 (4か所)	335 (4か所)			
その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	34 (1か所)	420 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
認可外保育施設	34 (1か所)	420 (1か所)			
子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)	-	-	-	-	-
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	2,682	1,489			
⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	-	-	-	-
⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	-	-	-	-	-
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[]	[]	[]	[]	[]
⑧実際の供給可能量(④+⑥)	-	-	-	-	-
⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	-	-	-	-	-
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支(単位:千円)

内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出					
対応保育士(臨時職員)の賃金(公立)	8,284	8,340			
事業実施施設に対する補助金(私立)	13,707	11,627			
収入					
国・県補助金	16,684	17,849			
利用者負担金	2,309	3,577			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により受け入れの制限をした園が多い。令和2年度に受入数の多い園については増加傾向にある。

4 令和4年度以降の方向性等

新型コロナウイルス感染症の状況による変動はあるが、保育ニーズの増加に伴い、当該事業に対するニーズも増えていく可能性が見込まれる。

5 その他

- 各年度の実績において、公立は減少し、私立は増加する傾向が続いている。
- 施設別の実績は24ページのとおり。

■施設別の実績【一時預かり事業(幼稚園型以外)】

施設区分	実施園	地区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①一時預かり事業			4,652	5,429	0	0	0
公立保育所	東保育園	御殿場	0	0			
	西保育園	御殿場	16	43			
	原里第1保育園	原里	467	649			
	原里第2保育園	原里	0	0			
	玉穂第1保育園	玉穂	560	417			
	玉穂第2保育園	玉穂	423	1,169			
	高根第1保育園	高根	0	0			
	高根第2保育園	高根	0	0			
私立保育所	高根学園保育所	御殿場	20	0			
	すみれ保育園	富士岡	35	44			
	富岳保育園	富士岡	145	279			
	双葉保育園	原里	9	4			
	萩原保育園	御殿場	0	31			
	みなみ保育園	御殿場	37	43			
	とらのこ保育園	原里	967	852			
	みらい保育園	御殿場	1,175	1,184			
公立認定こども園	印野こども園	印野	25	7			
私立認定こども園	神山認定こども園	富士岡	367	372			
私立小規模保育事業所	ちびっこ園	原里	64	13			
	ちびっこ東園	御殿場	60	23			
	にじのいろ保育園	御殿場	23	25			
私立事業所内保育事業所	すずらん託児所	高根	259	274			
②その他(一時預かり事業に準じたもの)			34	420	0	0	0
認可外保育施設	こどもの家はしもと	御殿場	34	420			
③子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)			-	-	-	-	-
④子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])			2,682				
合計(①+②+③+④)			7,368	5,849	0	0	0

【参考】地区別集計(一時預かり事業(①②)のみ)

地 区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
御 殿 場	1,365 (9か所)	1,769 (9か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
富 士 岡	547 (3か所)	695 (3か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
原 里	1,507 (5か所)	1,518 (5か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
玉 穂	983 (2か所)	1,586 (2か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印 野	25 (1か所)	7 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高 根	259 (3か所)	274 (3か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合 計	4,686 (23か所)	5,849 (23か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	病児保育事業(病児・病後児保育事業)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	急な病気や病気からの回復期等で集団保育が困難な子どもを一時的に保育所等の専用室において保育を行う事業。ここでは、「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])」を含む。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	569	557	542	535	526	
	②確保の内容	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	
	病児・病後児保育事業 特定教育・保育施設	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	
	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	0	0	0	0	0	
③差分 (②-①)		3,511	3,523	3,538	3,545	3,554	
実績値	④実績	65 (5か所)	204 (5か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)		[▲4,015]	[▲3,876]	[▲4,080]	[▲4,080]	[▲4,080]
	病児・病後児保育事業 特定教育・保育施設	65 (5か所)	204 (5か所)				
	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	0	0	0	0	0	
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)		-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数		-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		-	-	-	-	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)		-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 ((⑧-⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)		-	-	-	-	-

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	事業実施施設に対する補助金(私立)	11,907	11,259			
収入	国・県補助金	7,938	10,341			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、前年度と比較して病児保育・病後児保育とも利用実績は増加した。概ね利用者の希望どおり実施することはできた。

4 令和4年度以降の方向性等

事業の実施体制を維持していくとともに、事業について継続して周知する。

5 その他

施設別の実績は26ページのとおり。

■施設別の実績【病児・病後児保育事業】

病児保育

施設区分	実施施設	地区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
私立保育所	みらい保育園	御殿場	8	12			
合計			8	12	0	0	0

【参考】地区別集計

地 区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
御 殿 場	8 (1か所)	12 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
富 士 岡	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
原 里	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
玉 穂	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印 野	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高 根	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合 計	8 (1か所)	12 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)

病後児保育

施設区分	実施施設	地区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
私立保育所	富岳保育園	富士岡	0	148			
	双葉保育園	原里	37	11			
	とらのこ保育園	原里	18	33			
	みらい保育園	御殿場	2	0			
合計			57	192	0	0	0

【参考】地区別集計

地 区	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
御 殿 場	2 (1か所)	0 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
富 士 岡	0 (1か所)	148 (1か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
原 里	55 (2か所)	44 (2か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
玉 穂	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印 野	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高 根	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合 計	57 (4か所)	192 (4か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	担当部署	子育て支援課子ども家庭センター
項目の内容	乳幼児や小学生等の子育て中の保護者を会員として、子どもの預かり等の援助を受けることを希望する者(委託会員)と、援助を行うことを希望する者(受託会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。ここでは、小学校就学児童を対象とする。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	3,623	3,508	3,412	3,307	3,217
	②確保の内容	3,623	3,508	3,412	3,307	3,217
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	2,307 [▲1,316]	1,896 [▲1,612]			
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	- []	- []	- []	- []	- []
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)	- []	- []	- []	- []	- []

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	ファミリー・サポート・センター事業	6,299	5,727			
収入	小山町負担金	388	387			
	国・県補助金	2,938	2,955			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

新型コロナウイルスの影響により利用者が減少した。

4 令和4年度以降の方向性等

利用増に対応するため、受託会員の増加に力を入れる。  
車の安全確保に心掛けるとともに、利用者にとってより使いやすくなるようにする。

5 その他

--

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	利用者支援事業	担当部署	保育幼稚園課 健康推進課
項目の内容	一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき、教育・保育・保健その他の子育て支援を円滑に利用できるよう、必要な支援を行うことを目的とする事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位	箇所	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	2	2	2	2	2
	②確保の内容	2	2	2	2	2
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	2	2			
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[0]	[0]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑤潜在需要量	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	-
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支 (単位:千円)

内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出					
窓口対応職員(臨時職員)賃金及び必要経費	9,084	12,196			
収入					
国・県補助金	4,541	7,727			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

・保育幼稚園課の窓口臨時職員を配置し、教育・保育や子育て支援事業等についての相談等に応じる体制を整えた(補助金外で実施。)  
 ・平成27年度から窓口担当の臨時職員を1人増員し、サービスの向上に努めている。  
 ・健康推進課に配置している母子保健型は、助産師(会計年度任用職員)2人に加え、令和3年から保健師(会計年度任用職員)1人を配置し、妊娠期からの切れ目のない支援として育児に関する様々な悩みや不安に対しタイムリーに相談し、安心して妊娠、出産育児が行えるように専門的な相談・支援の充実を図っている。

4 令和4年度以降の方向性等

・幼稚園や保育所での勤務経験者(市職員OB等)の活用も検討する(保育幼稚園課)。  
 ・引き続き、妊娠出産子育て期の切れ目のない支援を行い安心して子育てができるよう、支援の充実を図っていく(健康推進課)。

5 その他

≪事業実績(相談件数等)≫

(健康推進課分実績)

- ・ママサポ相談(妊産婦相談) 妊婦103人(延べ118人) 産婦761人(延べ867人)
- ・妊産婦訪問 妊婦6人(延べ6人) 産婦38人(延べ48人)
- ・支援プラン作成 妊婦1人 産婦93人

(保育幼稚園課分実績)

案内内容	保育所等	幼稚園	支援事業	その他	合計
案内人数	1,673人	176人	4人	127人	1,980人

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	妊婦健康診査	担当部署	健康推進課
項目の内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施するもの。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人、人回	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数、延べ数	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
計画値	①量の見込み	実人数	1,059	1,036	1,014	1,004	990
		健診回数	11,649	11,396	11,154	11,044	10,890
	②確保の内容	実人数	1,059	1,036	1,014	1,004	990
		健診回数	11,649	11,396	11,154	11,044	10,890
	③差分 (②-①)	実人数	0	0	0	0	0
		健診回数	0	0	0	0	0
実績値	④実績	実人数	950 [▲109]	929 [▲107]			
		健診回数	10,693 [▲956]	10,577 [▲819]			
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	実人数	-	-	-	-	-
		健診回数	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	実人数	-	-	-	-	-
		健診回数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	実人数	950 [▲109]	929 [▲107]			
		健診回数	10,693 [▲956]	10,577 [▲819]			
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	実人数	950	929	-	-	-
		健診回数	10,693	10,577	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)	実人数	0 [ 100.0%]	0 [ 100.0%]	-	-	-
		健診回数	0 [ 100.0%]	0 [ 100.0%]	-	-	-

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	妊婦健診委託料	49,855	50,136			
	妊婦健診扶助費(県外、定期外受診分)	3,089	3,251			
収入						

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

母子健康手帳交付数は横ばいで推移した。令和2年度、新型コロナウイルスの影響も重なり、健診受診の実人数、健診回数ともに減少したが、令和3年度は横ばいであった。

4 令和4年度以降の方向性等

母子健康手帳交付時に定期健診の重要性等について説明を行い、妊娠初期からきちんと受診することや、毎回の受診を勧めて、ハイリスク妊婦等の支援に繋げていきたい。令和4年度より、健診の電子的記録(記録様式を統一)等のため結果の確認項目が増えた。把握した妊婦健診結果の積極的活用に努めていく。

5 その他

--



御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	乳児家庭全戸訪問事業	担当部署	健康推進課
項目の内容	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、母子の健康管理や養育環境の把握、子育て支援に関する情報提供等を行う事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	722	706	691	684	675
	②確保の内容	722	706	691	684	675
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	599	597			
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲123]	[▲109]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	0	0			
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	599	597			
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[▲123]	[▲109]	[ ]	[ ]	[ ]
⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	599	597	-	-	-	
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	-	-	-	
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 100.0%]	[ 100.0%]	[ ]	[ ]	[ ]	

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	家庭訪問者(保健師・看護師等)の賃金・委託料	2,275	2,175			
	車両燃料費等	517	424			
収入	国・県補助金	1,860	1,732			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

新生児出生通知書の提出や出生届一覧からも把握し、電話や手紙で連絡をとり、新生児期やできるだけ早期の家庭訪問に努めるとともに全戸把握に努めた。支援の必要な家庭については、他事業につなげる等切れ目のない支援を行っている。

4 令和4年度以降の方向性等

- ・今後も引き続き、ハガキ到着後速やかに連絡を取り訪問を実施していく。
- ・全戸把握のため積極的に連絡を取っていく。
- ・育児不安などがある家庭へは他事業へつなぎ切れ目のない支援を行っていく

5 その他

- ・里帰り先での訪問希望がある場合は、里帰り先の市町村へ訪問依頼をし実施し、当市に戻ってからは別途家庭訪問を実施しに支援が行えるようにしている。
- ・訪問拒否や全く連絡が取れない場合もあるが、健診や予防接種等の機会に全数把握できるよう努めている。

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	養育支援訪問事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、その家庭の適切な養育の実施を確保する事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	20	20	20	20	20
	②確保の内容	20	20	20	20	20
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	8 [▲12]	9 [▲11]			
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)					
	⑥空き利用可能枠数					
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	- []	- []			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)	- []	- []			

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	養育支援事業委託料	686	676			
	養育支援訪問需用費	51	14			
収入	国庫 補助金	303	350			
	県補助金	228	230			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

平成31年度での事業開始に向け、市総合計画前期基本計画(3か年実施計画)へ盛り込み、新規事業として令和2年7月から育児家事援助(ヘルパー派遣)の内容で事業を開始した。加えて令和2年10月からは専門的相談支援(保健師や助産師など専門職を派遣)も開始した。関係機関との連携や利用者と委託事業者との調整など事業内容は円滑に運営することができた。

4 令和4年度以降の方向性等

事業を継続し、必要な人にサービスが行き届くよう広報や実施体制について検討を行う。また、専門的相談支援をより充実させるために、事業を受託してくれる専門職の確保に努めていく。

5 その他

--

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	要保護児童対策地域協議会(子どもを守る地域ネットワーク)の機能強化を図るため、要保護児童対策協議会の調整機関や地域ネットワークを構成する関係機関等(地域ネットワーク構成員)の専門性強化及び関係機関の連携強化を図る取組を実施する事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		時点or期間			実数or延べ数	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	-	-	-	-	-
	②確保の内容	-	-	-	-	-
	③差分 (②-①)	-	-	-	-	-
実績値	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	0 [0]	0 [0]	- []	- []	- []
	⑤潜在需要量	0	0	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	0	0	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	0 []	0 []	- []	- []	- []
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	0	0	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)	0 []	0 []	- []	- []	- []

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出						
収入						

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会にて、御殿場市の児童福祉について学ぶ研修会を開催し、関係部署の各担当職員から制度や活動状況を説明する場を設けた。市内の子どもを取り巻く状況や関わり方などについての見識を深めることができた。

4 令和4年度以降の方向性等

前年度同様、市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会での研修会を開催し、市の児童福祉について説明する場を設ける予定。また、市内小中学校・幼稚園保育園等の校長会・教頭会・園長会等を通じ、児童虐待防止のための啓発や初期対応等の周知を図るなど、地域ネットワーク構成員の資質向上や情報共有化に努めていく。

5 その他

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	実費徴収に係る補足給付を行う事業	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用または行事への参加に要する費用等の助成を行う事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		人	時点or期間	期間	実数or延べ数	延べ数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	100	100	100	100	100
	②確保の内容	100	100	100	100	100
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績	73	60			
	※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	[▲27]	[▲40]	[]	[]	[]
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)					
	⑥空き利用可能枠数					
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-			
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	[]	[]	[]	[]	[]
⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-				
⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-				
※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	対象世帯に対する給付金	2,412	2,880			
収入	国・県交付金	978	1,253			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化の中で、新制度未移行幼稚園の低所得者層等への副食費の補足給付が対象に加わったことから、事業を開始した。国基準では①小学校3年生以下の最年長子を第1子として、第3子以降の子ども②年収360万円未満相当世帯の子どもを対象としたが、当市では①要件の年齢制限を撤廃した。結果、新制度未移行幼稚園に通う市民の約22%に相当する60人が対象となり、世帯の負担軽減を図ることができた。

4 令和4年度以降の方向性等

事業の実施体制を維持していくとともに、事業について継続して周知する。

5 その他

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 ー地域子ども・子育て支援事業ー

1 項目

項目名	多様な主体が本制度に参入することを推進するための事業	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	地域の教育・保育需要に沿った教育・保育施設等の量的拡大を進める上で、多様な事業者の新規参入を支援することで、良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図る事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

単位		箇所	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値	①量の見込み	4	4	4	4	4
	②確保の内容	4	4	4	4	4
	③差分 (②-①)	0	0	0	0	0
実績値	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	4 [0]	4 [0]	[ ]	[ ]	[ ]
	⑤潜在需要量	-	-	-	-	-
	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	-
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	- [ ]	- [ ]	- [ ]	- [ ]	- [ ]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)	- [ ]	- [ ]	- [ ]	- [ ]	- [ ]

②主な事業収支 (単位:千円)

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支出	巡回指導員(会計年度職員)賃金	460	460			
収入	国・県補助金	653	619			

3 令和3年度の実績等に対する担当部署の評価

平成27年度から地域型保育事業を開始した3事業所に加え、平成31年度より新規参入した1事業所に対し、前年度に引き続き、月1回程度、市の保育指導員(任期付短期間勤務職員)が巡回し、運営等に対する指導や助言等を行うことで、保育の質の向上に努めた。

4 令和4年度以降の方向性等

今後開設する事業所等に対しても巡回指導を実施するとともに、既存の地域型保育事業所への保育指導員の巡回指導を継続する。

5 その他

--